

インド、0.4%の追加利下げを実施 新型コロナウイルスによる経済への悪影響軽減のため

情報提供資料 2020年5月25日

- 新型コロナウイルスの感染拡大阻止のために行われている全国的なロックダウン（都市封鎖）による経済への悪影響が顕在化する中、インド準備銀行（中央銀行、RBI）は、6月3日～5日に予定されていた定例の金融政策決定会合を前倒して5月20日～22日に開催し、0.4%の利下げを決定しました。

▶ 新型コロナウイルスによる景気悪化への追加対応

- RBIは、新型コロナウイルスによる経済への悪影響を軽減し、経済成長を回復させるため、金融政策決定会合を予定より前倒して5月20日～22日に開催し、政策金利であるレポ金利を0.4%引き下げて4.0%とすることを決定しました。3月にも定例の金融政策決定会合を前倒して0.75%の利下げを行いました。今回はそれに続く対応となりました。政策スタンスは「緩和的」を維持しました。
- その他にも、ロックダウンが続いていることを受けて、3月に発表した銀行とノンバンクの全てのタームローンの返済の3か月猶予や、運転資本にかかる金利支払いの3か月猶予をさらに3か月延長することを認めるとしました。また、外国人投資家向けに2019年3月に導入された投資ルート（VRR）では、複数の投資規制の緩和が認められる一方で、割当分の75%については割当日から3か月以内に投資することが求められていました。今回その期限の3か月延長が認められました。

- RBIは、インフレについては、見通しは非常に不透明としたものの、今年のモンスーン期の雨量が平年並みと予想されていることなどを考慮し、2020年10-12月期から2021年1-3月期にはインフレ率はRBIのターゲットを下回るとの見方を示しました。ロックダウンは制限付きで5月末までに解除される可能性があるものの、7-9月期はまだ経済の停滞が続く可能性があるとし、経済活動の回復は10-12月期に始まる見込みとし、2021年1-3月期には回復の足取りが強まるとの見方を示したものの、新型コロナウイルスの状況によっては下振れのリスクもあるとしました。

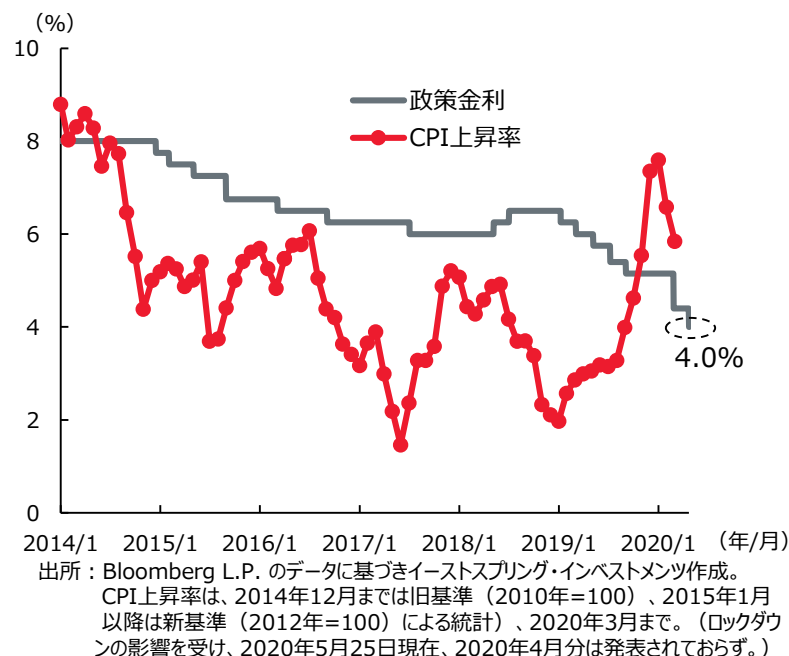
▶ 今後の見通し

- 5月12日には政府も新型コロナウイルスで深刻な影響を受けている経済への対策として20兆ルピー（約28兆円*）の支援策を発表したばかりですが、徐々に制限緩和も行われているものの現時点ではまだロックダウンが続いており、景気停滞が続くと見えています。インフレも落ち着いた状況となると見られることから、利下げも含めたさらなる金融緩和が行われるものとの見方です。

*1ルピー=1.4148円（2020年5月22日時点）で円換算。

【CPI上昇率（前年同月比）と政策金利の推移】

（2014年1月31日～2020年5月22日）



【RBIによる主な経済支援策】

| 月 | 日 | 内容 |
|----|-----|--|
| 3月 | 16日 | 1兆ルピー（約1.4兆円*）のLTRO（長期資金供給オペ）や通貨スワップなどを発表 |
| | 27日 | TLTRO（条件付き長期資金供給オペ）やCRR（預金準備率）の1.00%の引き下げなどによる合計3.7兆ルピー（約5.2兆円*）の流動性供給策を発表 |
| | | 政策金利のレポ金利を0.75%引き下げ4.40% リバースレポ金利を0.90%引き下げ4.00% 銀行、ノンバンクによる融資のすべての元利支払いを3か月間猶予すると発表 |
| 4月 | 17日 | 5,000億ルピー（約7,074億円*）のTLTROを発表 |
| | | リバースレポ金利を0.25%引き下げ3.75% 各州への直接貸出金額の上限緩和 不良債権解決枠組みの期限緩和 |
| | 27日 | 投資信託の資金繰り支援として、最大5,000億ルピー規模の特別流動性ファシリティーを設立 |
| 5月 | 22日 | 5月20日～22日に金融政策決定会合を開催し、政策金利のレポ金利を0.4%引き下げ、4.0%とすることを決定 |

出所：RBI、JETRO、各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等をご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

200525 (03)

(1/1)